**華厳宗祖師絵伝(華厳宗の宗祖の挿絵入りの伝記)**

華厳宗祖師絵伝は、鎌倉時代(1185~1333年)の七つの絵巻物である。巻物は、華厳宗(中国語：Huayan; Flower Garland)を朝鮮に伝えた二人の新羅の僧・義湘 (韓国語：Uisang)と元暁(韓国語：Weonhyo)の紀行を伝える。

鮮やかな色彩と細部描写が物語を生き生きとさせている。有名な場面として、義湘に愛を告白し、その後、中国から朝鮮に帰国する海路で彼を守るために龍に姿を変えた中国人女性の善妙（中国語：Shanmiao）が描かれている。